

平成29年度 中越地区冬季フットサル強化練習会
兼 第30回新潟県選抜中学生フットサル大会予選会 要項

- 1 主催 中越地区サッカー協会
2 後援 長岡市サッカー協会 三条市サッカー協会 南魚沼市サッカー協会
3 主管 中越地区サッカー協会 3種委員会
4 期日 平成30年1月13日(土) 予選リーグ戦、14日(日) 決勝トーナメント戦
5 会場

期日		施設名(コートサイズ)	担当*2	
13日(土)	14日(日)		中体連	クラブ
○	○	長岡市越路体育館(18×30~34m)		
○		三条市下田体育館(18×30~34m)		
○		見附西中学校体育館(18×30~34m)		
○		ラピカ体育館(18×30~34m)		
	○	越路中学校体育館(18×30~34m)		

* 組合せ決定後に変更になる場合は、引き継ぎを行い事務局に報告を入れる。

見附西中学校体育館が縦30mしか取れないため、コートサイズに幅を持たせる。

- 6 参加資格 (1) 日本サッカー協会のフットサル個人登録及びチーム登録を行った中学2年生以下の選手により構成されたチームとする。また、登録カードを携行すること。
(2) 複数チームで参加する場合、チーム代表者、監督、コーチが重複しても構わない。ただし、引率者(20歳以上)と審判員が各チームに帯同できることを条件とする。(同一チームが別会場、対戦相手となることもある)
(3) 帯同審判をチームで1名出せること。

7 出場枠

	長岡	三条	県央	南西	計	単位
2016 地区出場枠	12	7	4	8	31	チーム
前年度優勝地枠	1				1	
2017 登録数と地区の割合	27	17	7	18	69	チーム
	39.1	24.6	10.1	26.1	100	%
2017 地区出場枠	12	8	3	8	31	チーム
前年度優勝地枠	1				1	チーム

- 8 エントリー チーム登録を行った際に登録した選手からベンチ入り登録人数12名を毎試合ごとに選出して入ることとする。

- 9 申し込み 中体連(地区専門委員)は、地区予選の結果をまとめて、1月 日()までに下記事務局宛にメールで報告を入れる。その際に、不参加のチームがないか確実に報告をすることとする。

○強化練習会事務局 見附市立西中学校内 小池 淳一 e-mail koike-junichi@mitsuke-ngt.ed.jp
TEL 0258-62-0688 FAX 0258-62-0367

- 10 参加料 1チーム6,000円 当日徴収させていただきます。

- 11 日程
- | | | |
|----------|---------------|------------------------|
| 1月13日(土) | 開館、会場準備開始 | 8:30(開会式なし) |
| | 代表者役員打ち合わせ | 9:00 |
| | 競技開始 | 9:30 |
| | 会場受け渡し完了 | 17:00 |
| | 抽選会(見附西中学校にて) | 18:00 各リーグ1位、2位が集まって抽選 |
| 1月14日(日) | 開館、会場準備開始 | 8:30 |
| | 代表者役員打ち合わせ | 9:00 |
| | 競技開始 | 9:30 |
| | 会場受け渡し完了 | 17:00(閉会式なし) |

12 競技方法

- (1) 1日目、4チームずつ8組の予選リーグ。2日目、予選リーグ1位、2位の16チームによる決勝トーナメント。
- (2) 2日目に進出した16チームのうち、**8位**までが県フットサル大会の出場権を得る。
- (3) **試合時間は10分-3分-10のランニングタイム、前後半9分から終了までの1分間はプレイングタイムとする。**
2日目のトーナメント戦で決しない場合は、5人ずつのPK方式を行う（6人目以降はサドンデスとする）。ハーフタイム時（3分間）にベンチを交代する。
- (4) 1日目リーグ戦の順位決定は、勝ち3点、引き分け1点、負け0点とする勝ち点制とする。ただし、勝ち点と同じ場合は、以下のとおりに順位決定をする。
○当該チームの対戦結果、得失点差、総得点、5人ずつのPK方式（6人目以降はサドンデス）の順で優劣する。
- (5) 試合日程は別紙参照
- (6) 審判割り当ては別紙参照
- (7) 表彰は行わない。

13 競技規則：「フットサル競技規則」「本大会の大会規則」による。（以下抜粋）

- (1) 1チーム5人で行う。5人のうち1人はGK。交代は自由。ベンチ入りは選手12名、役員3名以内とする。
 - (2) ボールはフットサル用4号球を使用する。大会事務局が用意する。
 - (3) タイムアウトは採用しない。
 - (4) タッチラインからボールが出た場合、その場所からキックインで再開する。キックインの際は、相手チームは5m以上離れるものとする。
 - (5) 11人制サッカーのゴールキックの代わりに、ゴールクリアランス（キープアスロー）で再開する。
 - (6) ゴールクリアランス・キープアスロー・パントキック・ドロップキックの後、ボールが競技者に触れるかプレーされる、あるいはピッチ面に触れる前にハーフウェーラインを越えたときは、相手チームに間接FKを与える。間接FKはハーフウェーラインの任意の地点から行われる。
 - (7) ゴールキーパーへのバックパスは、ゴールキーパーは手で扱えない。足で扱うこともボールが相手競技者によって触れるかプレーされなければならない。違反した場合は間接FKで再開する。違反した場所がペナルティエリア内の場合は、一番近いペナルティライン上で間接FKにより再開する。
 - (8) 反則は、直接FKの対象になるものだけ累積される。
 - (9) 各ハーフ各チーム6回目以降の直接FKは、第2ペナルティマークか任意の場所からの全て壁なしのFKになる。
 - (10) **バッドマーク方式を採用する。警告の累積による退場は次の1試合、一発退場の場合は規律委員会を開き、欠場試合数を決定した上で、チームと選手に通知する。**退場があった場合、2分後に選手を補充できる。ただし、2分たたなくても相手チームが得点した場合は、その時点で選手を補充することができる。
 - (11) キックオフから直接得点することはできない。（県大会要項に準じる。）
 - (12) シューズは接地面がアメ色、白色もしくは無色透明のフットサル用シューズのみ使用可能とする。（スパイクシューズ及び靴底が着色されたものは使用できない。）
 - (13) アンダーシャツとスパッツは、ユニフォームの主たる色と同色とする。
- * チーム登録時から背番号を変更した場合は、訂正した登録用紙を本部に1部提出する。追加登録は認めない。
 - * 参加するチームの選手は、選手登録を必ず済ませておくこと。大会中に選手登録カードの確認を行うので、選手又はチームの代表者は、選手登録カードを携行すること。
 - * 出場チーム数が増えたことにより、客席の不足が予想される。出場チームは貴重品の管理、ゴミの持ち帰り、盗難などのトラブルには十分注意すること。本部では一切責任を負いません。
 - * 選手が負傷した場合の処置は各チームで行う。スポーツ保険加入等各チームは対策を準備しておくこと。
 - * 会場からの指示、駐車指示に従うこと。特に屋根からの降雪に注意する。本練習会は責任を負わない。（危険な個所に駐車しないよう周囲の確認を各チームの責任・判断で行う）
 - * 開館時間は変更できません。天候を考慮して、早く集合し過ぎないように配慮をお願いします。
 - * 昼食や飲食は、指定されたチームの控え場所とする。
 - * 試合前のアップは指定された場所で行う。指定以外の場所でのボールは使用禁止とする。
 - * 会場設営と撤収に協力する。メジャー（30～50m）やカッター等を準備してください。
 - * **タイムキーパーと得点板掲示は、審判割り当てのチームから2名の選手を出して協力する。**